

## 令和元年度「子ども大学くき」

高野 千春

「子ども大学」とは、地域の大学や企業・NPO、市町村、県が連携して、子どもの学ぶ力や生きる力を育むとともに、地域で地域の子どもを育てる仕組みを創るための取り組みである。大学教授や地域の専門家等が講師となり、子供の知的好奇心を刺激する講義や体験活動を行っている。平成国際大学では、加須市内の小学生を対象とした「子ども大学かぞ」とともに、昨年度から久喜青年会議所、久喜市教育委員会と連携して「子ども大学くき」を開講しており、今年度は60名の小学生（4～6年生）が集まった。

入学式後の初めての授業（実践）は、「新しい友だちを見つけよう！」をテーマに、異なる学校・

学年からなる10人ずつのグループで、様々なチャレンジゲームに取り組んだ。自己紹介を兼ねたいくつかのゲームで緊張をほぐし、勘を働かせる「コンピューター」、記憶力と絵心が求められる「お絵かきリレー」、身体をつかった「パイプライン」「宇宙人」といったゲームにチャレンジしていく中で、グループ内の会話も増え、自然に笑顔やハイタッチが見られるようになった。初めは見知らぬ仲間に緊張していた子ども達が、グループの中で自由に意見を出し、全員が協力して課題達成を喜ぶようになる様子に、あらためて『レクリエーションゲームの持つ力』を実感することができた。

	日時	会場	講義内容 / 講師
1日目	9月1日(日) 9:50~11:45	平成国際大学	入学式 実践「新しい友だち みつけた！」 講師：平成国際大学 高野千春先生
2日目	9月8日(日) 10:00~15:30	平成国際大学	実習「自分が生まれた日って どんな日？」 見学「われら HIU探検隊！」 講師：平成国際大学 浅野和生先生
3日目	9月30日(日) 10:00~16:00	鷺宮総合支所	実習「今日から私は、プログラマー！」 講師：プログラミングボランティア 修了式
課外 イベント (中止)	9月8日(日) 18:00~自由解散 ※自由参加	菖蒲総合支所	体験「久喜の夜空をながめよう(天体観測)」

